



協定の名称

しりうち新世紀の森

実施主体

しりうち緑の
少年団育成会

しりうち緑の少年団育成会が、檜山森林管理署チリチリ国有林において、地域の森林と直に触れ合うことにより、自然の大切さや緑を育む心を養うことを目的として、子供たちが自ら学び・体験する活動に取り組んでいます。

これまでの活動としては、ミズナラの植樹体験や下刈・除伐作業、食べられる山菜やキノコを知る取組や、チリチリ川に生息する魚などの水生生物の観察学習等、遊びを取り入れながら学べるプログラムとなるよう工夫して進めています。

※ 現在は、少年団に加入する子供の減少に歯止めがかからず活動停止中ですが、参加者を増やし活動を再開できるよう取り組みを進めています。